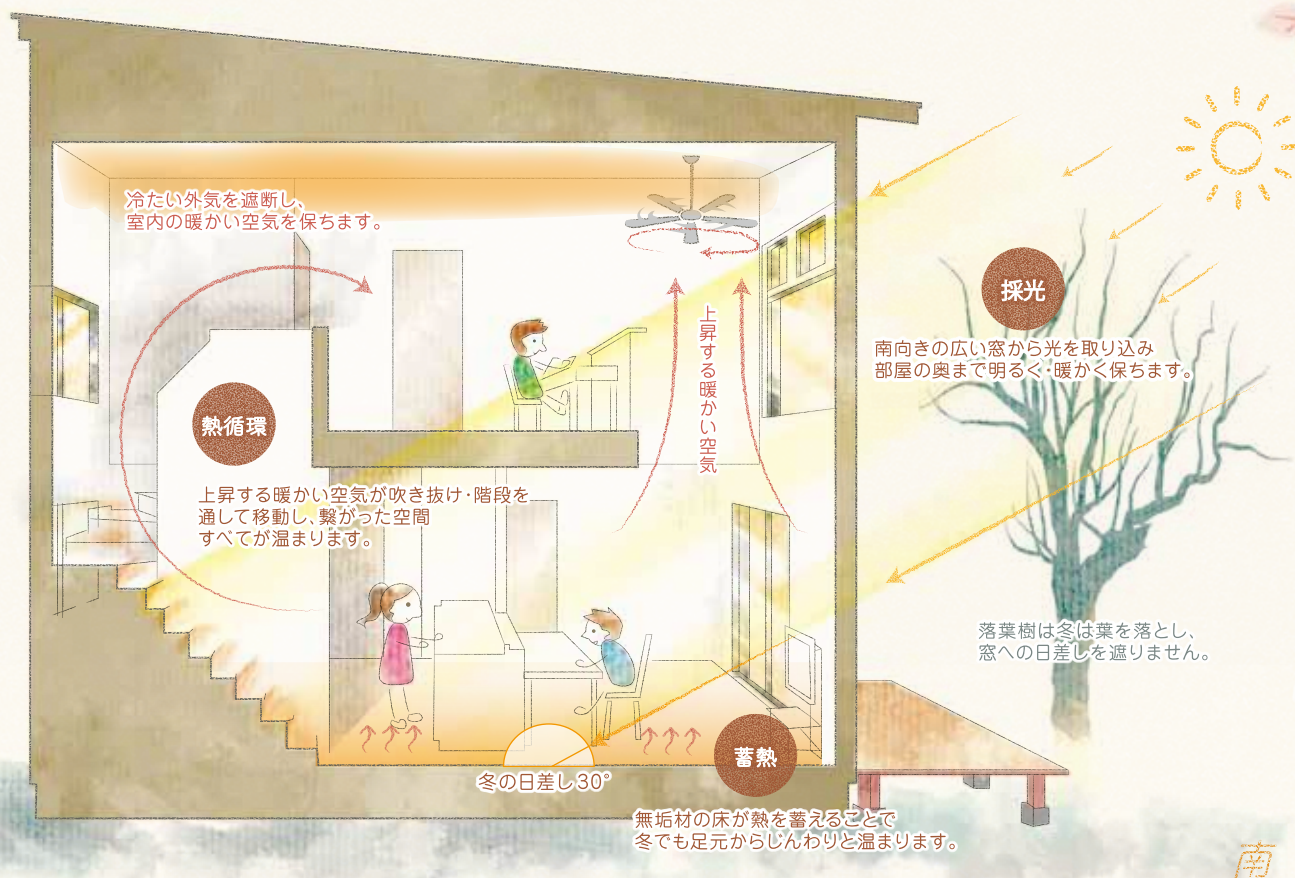




を取り込むデザインモデル

冬は窓からの太陽の光の暖かさを上手に取り入れて



採光

南側に面した大きな窓から太陽の光を取り込むことで、部屋全体が広く暖かく照らされます。冬の太陽は低い位置を通るため、吹き抜け窓からの光が部屋の奥まで届きます。

蓄熱

窓から差し込んだ太陽の光が、熱を取り込みやすい無垢材の床に蓄えられます。蓄えた熱を足元から放出することによって、夜になっても足元からじんわりと温まります。

熱循環

窓からの太陽の光によって暖まった空気が吹き抜け・階段を通して室内を循環します。暖かい空気が家全体に行き渡ること、部屋のすみずみまで温まります。

ieraku's Philosophy 代表からのメッセージ

「家は家族を育む。」だんらん・わくわく・どきどきする家を

私たちは40年以上に渡り、桐生の地元にて住宅に携わってまいりました。

たくさんのお客様のもと、いろいろな型・間取りをデザインし、数百棟もの新築住宅を創ってまいりました。その経験から、「明るく」「楽しく」「心地よく」を最大限につきつめ、たどり着いた考え方がずばり私たちの「いえらく」というブランドです。

ぜひ、お客様の家づくりの参考にさせていただけたらと思います。

清水開発株式会社 代表取締役社長 清水 哲

